

研修会報告

平成 29 年 3 月 3 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「神経生理検査の診かた・録りかた・考えかた」

開催日時 平成 29 年 2 月 25 日（土）13：00～16：40（受付 12：30～）

会場：東北大学病院歯科セミナー室（外来C棟 地下1階）

司会：東北大学病院生理検査センター 三木 俊

「これからの脳神経検査装置について」日本光電株式会社

講義 1

座長：仙台医療センター 菅原 亜希子

「脳波判読の基礎とポイント ～てんかんから意識障害まで～」

石巻赤十字病院 神経内科 加藤 量広

講義 2

座長：仙台医療センター 菅原 亜希子

「体性感覚誘発電位 SEP 検査の基礎と実際」～ライブ～

東北大学病院生理検査センター 浅黄 優

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 56 名

内容

今回の神経生理研修会は脳波判読の基礎と体性感覚誘発電位のライブ&ハンズオンを取り入れた研修会であり、今後のルーチンに活かせる内容だった。講義 1 では脳波判読の基本的な考え方から実際症例における判読までを楽しく・解りやすくご講義頂いた。多くの症例を交えた内容で今後の脳波判読に大変勉強になった。講義 2 では誘発電位検査にあまり馴染みのない方でも現場で検査が出来るよう、基本的な考え方から手技のポイントまでを講義と実技で学べた。全体を通して、今回の講義と実技で学ぶ研修会は実務員を合わせると会場満席の 60 名以上の参加者があり、大変充実した内容だったと思う。今後も宮城県臨床検査技師会員のための楽しく学べる生理検査研修会を多く開催し、勉強する場を提供したい。